

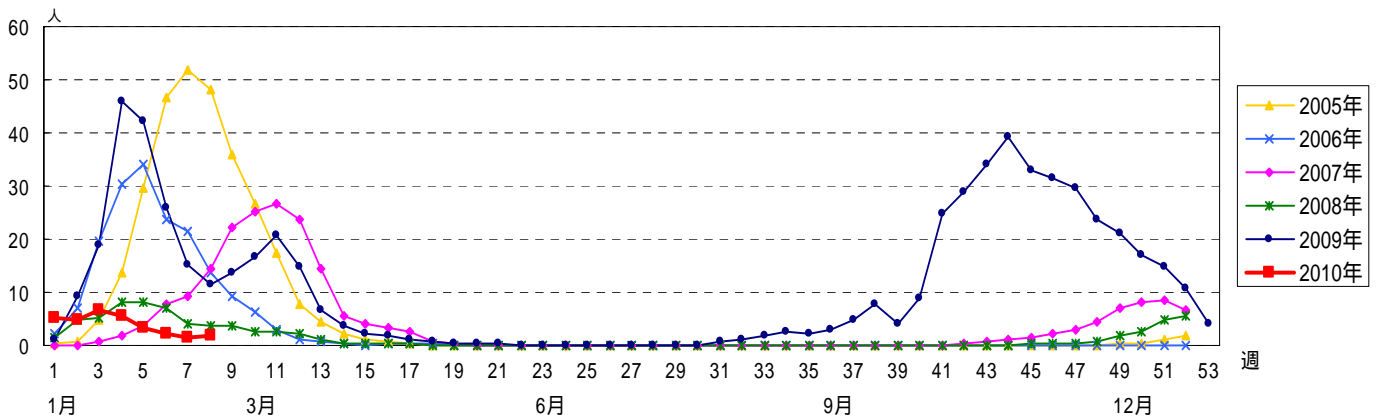
横浜市インフルエンザ流行情報 14 号

横浜市健康福祉局健康安全課 / 横浜市衛生研究所

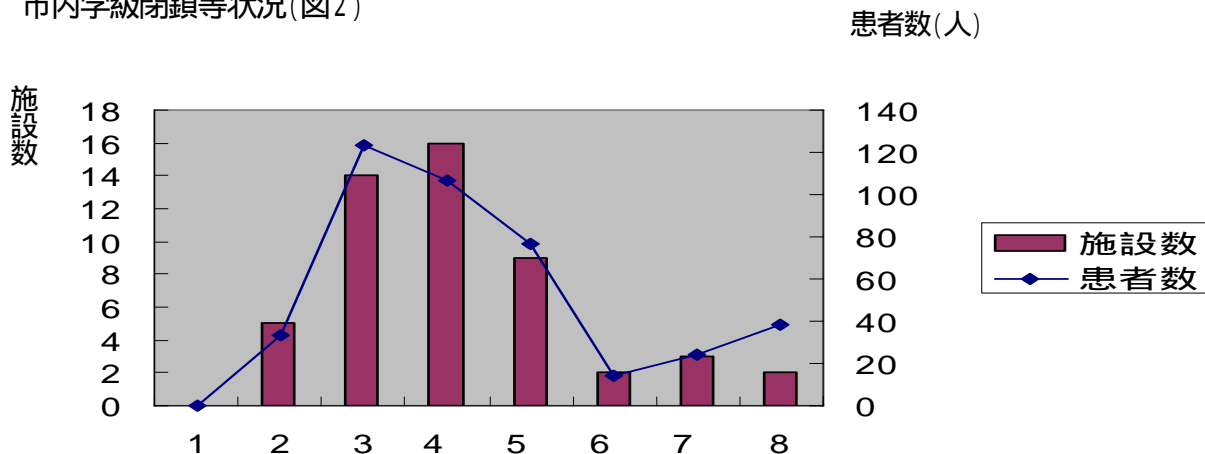
トピックス 市内で、今期初めてのインフルエンザB型が検出されました。
市全体のインフルエンザの定点医療機関からの報告数は横這いです。

- 3月2日に、患者数 10 名による施設閉鎖の報告があり、うち5名の検体より4件、季節性インフルエンザB型が検出されました。
- 例年よりB型の出現は遅めですが、今後の市内の流行状況に注意が必要です。
- 平成 22 年第8週(2月22日からの週)の定点医療機関からの報告数は 1.91 と落ち着いています。

1 市内 145 か所(小児科 88 か所)の定点医療機関からの報告(図1)



2 市内学級閉鎖等状況(図2)



市内の状況については、<http://www.city.yokohama.jp/me/kenkou/eiken/idsc/surveillance/report.html>

全国の状況については、<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/>

全国の集団かぜの状況については、<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kanja/infreport/report.html> をご覧ください。

【お問い合わせ先】

横浜市健康福祉局健康安全課 TEL045(671)2463
 横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課 TEL045(754)9816
 同 検査研究課ウイルス担当 TEL 045(754)9804